

教育学部

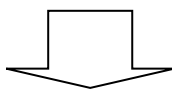
教育学部学校教育教員養成課程 一般選抜（前期日程）の個別試験「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学 A・数学 B・数学 C」において、出題範囲を以下のように変更します。

【変更前】2027 年度入試

一般選抜（前期日程）

個別試験

数学Ⅰ、数学 A（図形の性質、場合の数と確率）、数学Ⅱ、数学 B（数列、統計的な推測）、数学 C（ベクトル）から出題します。



【変更後】2028 年度入試

一般選抜（前期日程）

個別試験

数学Ⅰ、数学 A（図形の性質、場合の数と確率）、数学Ⅱ、数学 B（数列）、数学 C（ベクトル）から出題します。

地域協働学部

【変更前】2027 年度入試

地域協働学部地域協働学科

一般選抜前期日程 個別試験等 「小論文」(200点)、「面接」(300点)

学校推薦型選抜 I

選抜方法等 大学入学共通テストを課さず、グループ活動及び振り返り演習適性試験(200点)、作文(100点)、面接(100点)、調査書、推薦書及び志願理由書を総合して判定します。

総合型選抜 I

選抜方法等 大学入学共通テストは課しません。

選抜は、第1次選抜と第2次選抜を行います。

第1次選抜では、募集人員の2倍程度を合格者として決定します。

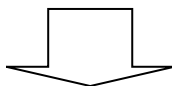
第1次選抜合格者に対し、第2次選抜を行い、最終合格者を決定します。

(1)第1次選抜：当学科の教員による講義を行い、その理解力を確認するための試験（小論文形式等）(200点)及びゼミナール活動適性試験(100点)を実施します。両者の成績により、募集人員の2倍程度を第1次選抜合格者として選抜します。

(2)第2次選抜：第1次選抜の成績(300点)に加えて、口頭試問を含む面接(200点)を評価し、総合して最終合格者を選抜します。

口頭試問を含む面接では、個人面接により、個人課題の成果発表(5分程度)、発表への質疑応答および志望理由に関する掘り下げ(15分程度)を行います。個人課題は第2次選抜当日、口頭試問を含む面接の前に受験者に対して提示します。その後、口頭試問を含む面接までの間に60分程度時間を設け、この間に課題に対する成果物の作成を求めます。個人課題の成果発表は、その成果物に基づき、受験者自身が行います。

調査書は面接の資料とします。



【変更後】2028 年度入試

地域協働学部地域協働学科

一般選抜前期日程 個別試験等 「面接」(300点)

学校推薦型選抜 I

選抜方法等 大学入学共通テストを課さず、グループワーク(200点)、面接(200点)、調査書、推薦書及び志願理由書を総合して判定します。

総合型選抜 I

選抜方法等 大学入学共通テストを課さず、口頭試問を含む面接(200点)を評価し、合格者を判定します。

口頭試問を含む面接では、個人面接により、個人課題の成果発表、発表への質疑応答および志望理由に関する掘り下げを行います。個人課題は選抜当日、口頭試問を含む面接の前に受験者に対して提示し、課題に対する成果物の作成を求めます。個人課題の成果発表は、その成果物に基づき、受験者自身が行います。

調査書は面接の資料とします。